**警察庁生活安全局生活環境課　御中**

# エアソフトガン規制に関する請願と署名

近年、改造エアガンによる悪質な事件が発生し、ニュース番組などをみますと、警察庁においてもエアソフトガンに対する法的なパワー規制を検討中との報道がなされています。

現在、エアソフトガンのパワーは業界各組合の自主規制によって０・８ジュールとされ、それをうけて多くのサバイバルゲームでは弾速器をつかった「１ジュール規制」が定着し、大きな事故や不都合はおこっていません。スポーツ射撃もほぼ同様の基準値になっているといわれています。

今後、法律によって新設されるパワー規制が、現在市場に出まわっている業界各組合の正規製品より低い数値（ジュール）に定められた場合、私たち一般ユーザーが所持しているエアソフトガンの大部分はすべて法律違反となってしまいます。また、エアソフトガンを使用したサバイバルゲームやスポーツ射撃などもこれまでのような形では成り立たなくなる可能性がでてきます。

エアソフトガンは年間約１５０万丁が販売され、概算ですでに数千万丁以上が一般ユーザーの手もとにあると思われます。トイガンはおもちゃ文化のカテゴリーとして広く社会に根づいています。

こうした現状を十分にふまえた上で、エアソフトガンに対する法的なパワー規制が過度なものにならないように要望いたします。具体的には、刑罰をもって規制するパワー値としては「１ジュール」から多少の余裕をもった数値を定めるのが相当であると考えます。

御庁のご理解と適切なご判断をお願いいたします。

**「トイガン文化を守る会」**

発起人代表　中　嶋　博　行

【賛同者】（５０音順）

逢坂剛　くろがねゆう　ケン野沢　なかどくにひこ　ボスゲリラ　森永みぐ

| 氏　名 | 住　　所 |
|---|---|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |